

# かべ新聞

2008年6月24日  
第29号

JR東海労新幹線地本

## 新幹線地本大会に結集しよう！！

JR東海労新幹線地本は、第14回定期大会を7月13日10時から、目黒さつき会館で開催します。

私たちは、地本大会において全力で闘い抜いた懲戒解雇処分撤回・早期職場復帰の闘いを総括し、加藤誠二さんを我々の手に奪還するために、さらなる闘いの強化と前進のための意志一致を勝ち取っていきましょう。

多くの組合員の結集をもって、JR東海労・JR総連破壊を目的とした警察権力による不当弾圧を許さない組織体制を強固に確立しましょう。

会社は、加藤誠二さんによる「窃盗事件」をデッチ上げ、その被害届を受けた公安警察は、昨年7月13日、JR東海労本部事務所など7箇所を家宅搜索しました。そして会社は9月27日、加藤誠二さんに対し不当にも懲戒解雇処分を発令しました。

私たちは、不当な懲戒解雇処分に対し「仲間の首が切られて黙ってられるか」の怒りを一つにして、11・4ストライキで闘いました。さらに処分撤回・早期職場復帰を勝ち取るために主任レポート提出拒否やG番号拒否の闘いなど、職場から全組合員の気持ちを一つにして闘ってきました。

5月27日、刑事裁判の第1回公判において検察は、「指紋を証拠として提出しない」ことを明らかにしました。会社が盗んだとする会社資料に加藤誠二さんの指紋がなかったことを検察として認めたのです。この事実において、「窃盗事件」がデッチ上げであったことは明らかです。

6月22日、JR東海労第23回定期大会が開催されました。先のJR総連大会で萩原委員長がJR総連副委員長に選任されたため、新たに鈴木委員長を選出し新執行体制を確立しました。

鈴木委員長の下、組織一丸となってJR東海労組織破壊攻撃を粉砕し、「命令と服従」の強権的社員管理を許さず、職場から闘っていきましょう！！